

浅 間 山

○ 概況（平成 14 年 6 月）

地震活動は、やや活発な状態が続いています。噴煙活動は、噴煙のやや多い状態が続いています。今月は、火口底の温度上昇が確認され、また、22 日から 23 日にかけて、火山性地震（無感）が多発しました。

浅間山の地震活動は臨時火山情報を発表した 6 月 22 日以前の状態に戻りましたが、平成 12 年 9 月以来のやや活発な状態は続いており、今後再び地震活動が活発になることも考えられます。また、火口底の温度は高い状態が継続し、噴煙活動も活発ですので、山頂付近では少量の火山灰の噴出や火山ガスに注意が必要です。

情報の発表状況については下表を参照ください。

火 山 名	火 山 情 報 名	発表日時	概 要
浅 間 山	火山観測情報第 1 号	20 日 16:40	噴煙・地震の状況、火口観測結果
	臨時火山情報第 1 号	22 日 09:00	地震活動の活発化、噴煙の状況
	火山観測情報第 2 号	22 日 16:00	地震・噴煙の状況
	火山観測情報第 3 号	23 日 16:00	地震・噴煙の状況
	火山観測情報第 4 号	24 日 16:00	地震・噴煙の状況
	火山観測情報第 5 号	28 日 16:00	地震・噴煙・火口底の状況

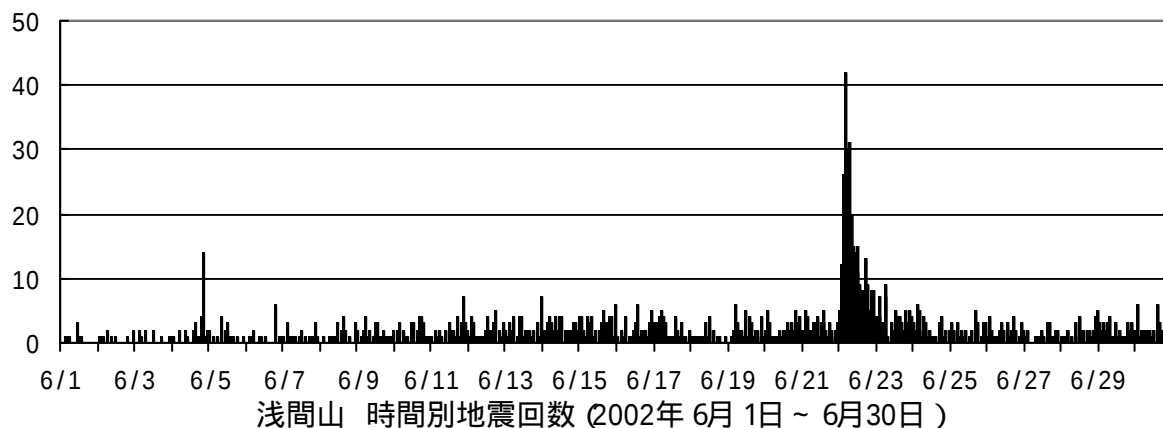
○ 地震活動の状況

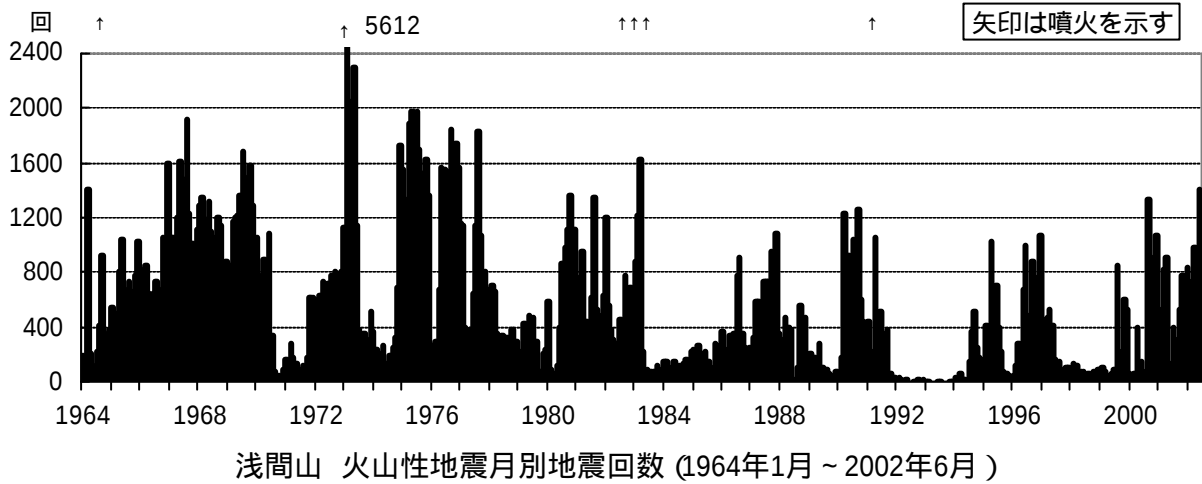
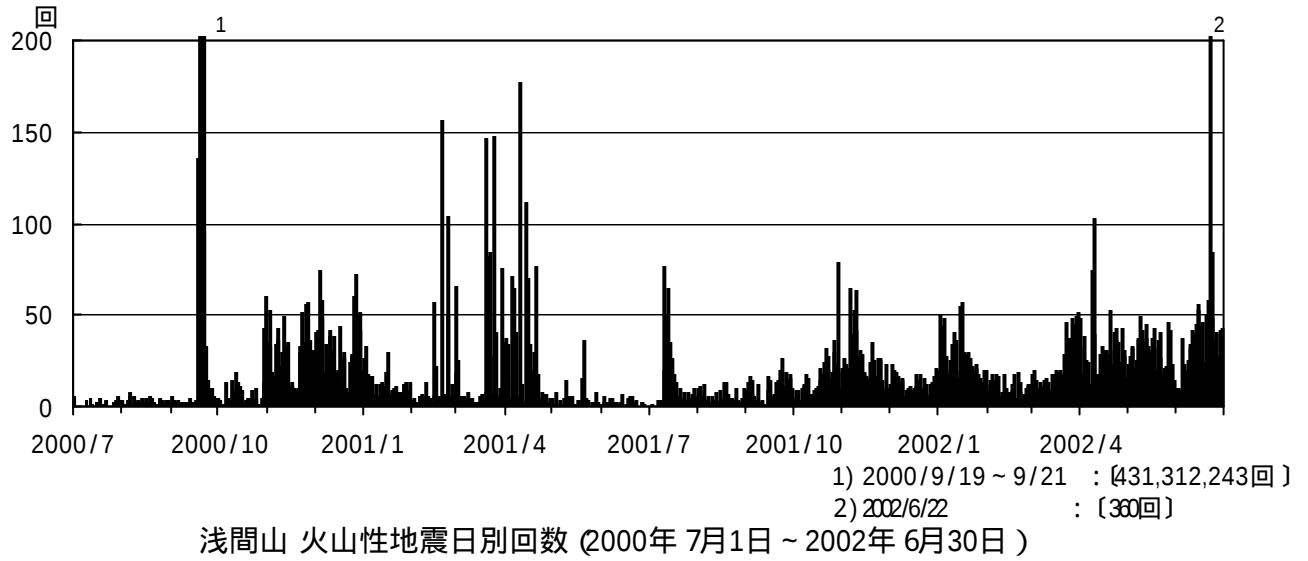
2000 年 9 月から地震活動のやや活発な状態が続いています。

22 日に入り、火山性地震が急増しましたが、23 日以降、地震回数は減少傾向を示し、24 日以降は、急増する前の状態に戻り、1 日あたり 30～50 回程度で推移しています（全て無感地震）。火山性微動も観測されませんでした。

火山性地震日別回数表（浅間山）

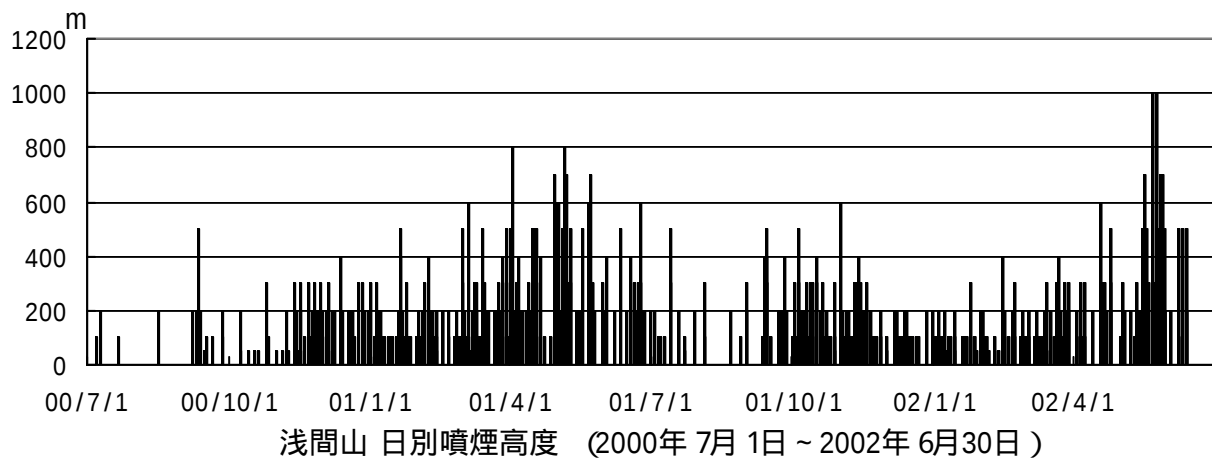
上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計	
高周波地震	2	2	2	3	0	0	0	0	0	0	9	
低周波地震	6	8	7	34	23	14	20	25	32	34	203	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計	
高周波地震	1	3	0	0	1	0	0	0	1	0	6	
低周波地震	41	37	45	52	55	44	46	24	45	50	439	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	旬計	月計
高周波地震	0	4	6	0	0	2	1	0	1	1	15	30
低周波地震	58	356	78	48	36	38	26	39	41	42	762	1404

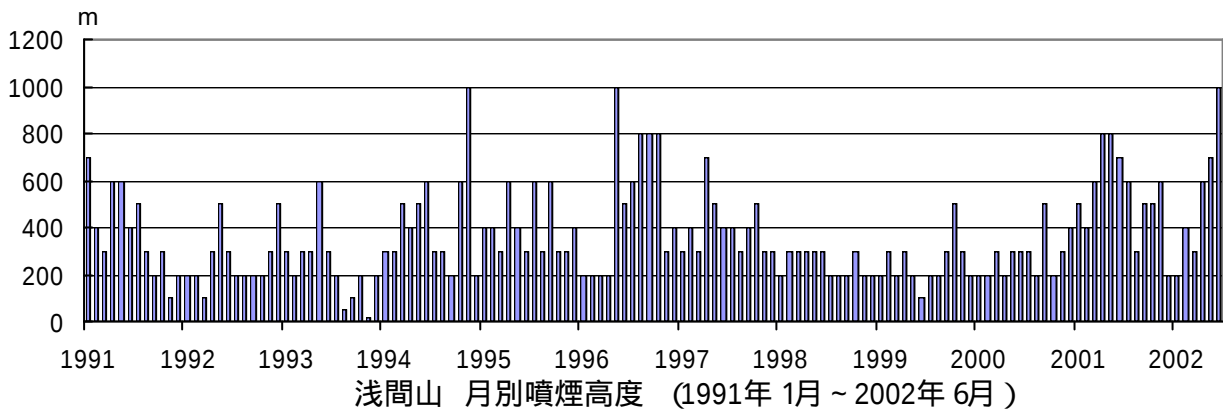




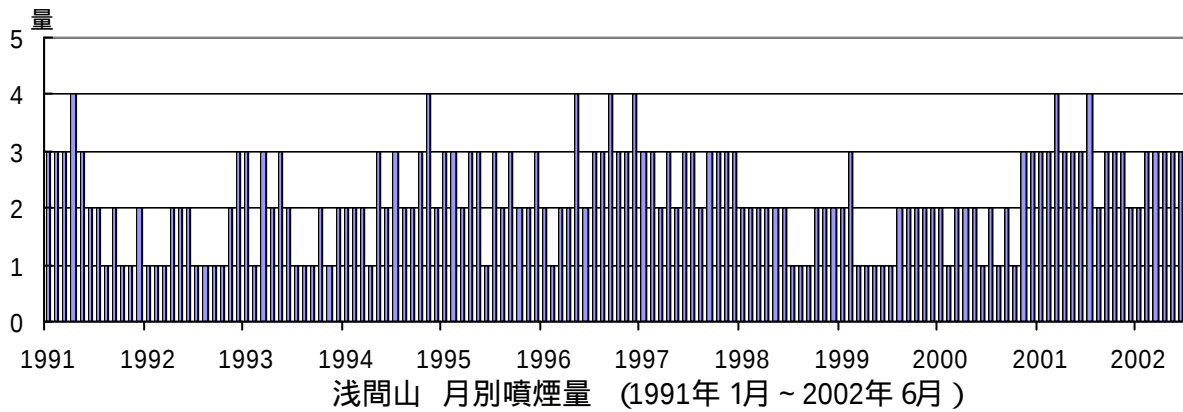
○ 噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙はやや多い状態となっています。2 日および 4 日には、最大噴煙高度 1000m を観測しました（1996 年 5 月以来）。





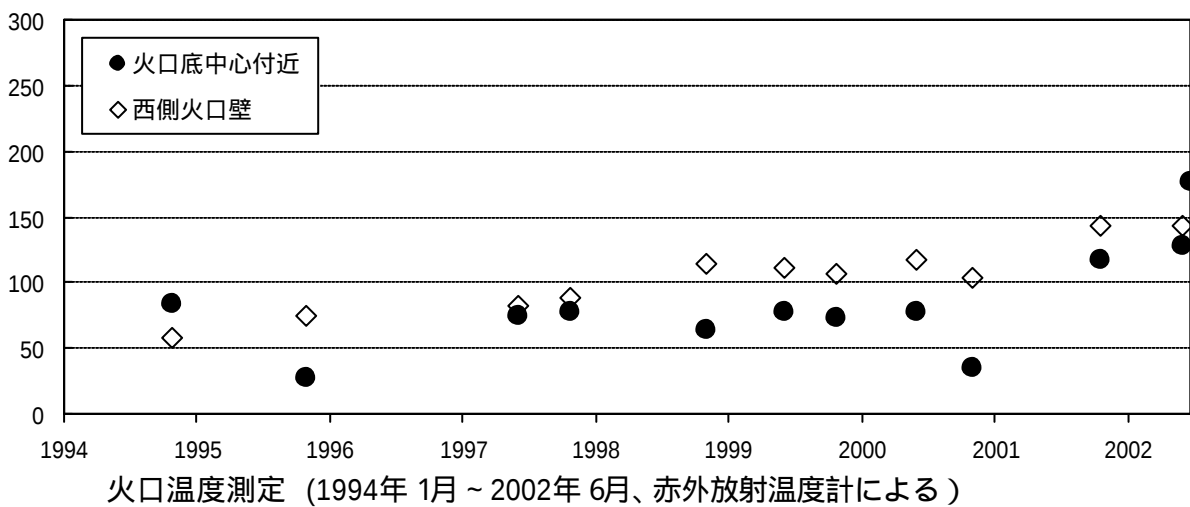
* 09・15 時の定時観測のうちで最大を示しています



* 09・15 時の定時観測のうちで最大を示しています

○ 火口温度の状況

群馬県林務部の火口カメラによると、火口底噴気孔周辺の高温域が拡大しているのが観測されました。また、19 日に行った、赤外放射温度計を用いた火口温度測定によると、火口底中心付近の地表面最高温度は 176 度を観測し、5 月 29 日の観測時より温度の上昇を確認しました。



○地殻変動の状況

GPS 観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした。傾斜観測でも大きな変化は観測されていません。

